

第12回 JSURTプログラム

第12回JSURTは、2025年8月1日(金)～2日(土)、ウエスティン都ホテル京都にて開催いたします。当番幹事を川崎医科大学 泌尿器科学と放射線診断学で担当させていただくこと、大変光栄に存じます。

泌尿器画像診断・治療技術研究会(JSURT)は、放射線診断学の進歩に伴って、泌尿器診療にこれらの新たな技術が適切に普及していくことを目指して、2013年に設立されました。日常臨床において、泌尿器科と放射線科は常に連携を深め恒常的に発展し、有益な医療を提供するために取り組んで参りました。共同でカンファレンスおよび臨床研究を行い、その成果を臨床にフィードバックする体制が各施設で構築されてきたと存じます。JSURTではまさにその成果を一堂に会して共有することができる極めて有益な研究会であります。

さて、今回の研究会テーマの最も大きな目的は、今後を担う若い先生方への参加を促したいという思いを込めて付けました。日頃、日常臨床を行っていて両診療科で当たり前のように飛び交っている医療用語、診断技術や治療法の意味、現状や問題点を曖昧な知識のままやり過ごしていることが多いように感じています。そのような基礎的な知識から、その変革および最新情報をシームレスに学ぶことができるような内容にしたいと鋭意プログラムを考案中であります。罹患頻度の高い前立腺癌、腎癌及び膀胱癌の早期と進行期に分けた診断や治療技術に加え、良性病変関連、一部のガイドラインの情報、ケーススタディーをその中に落とし込みたいと考えています。また、一般演題も例年通り募集し、優秀演題賞も設定いたしますので、多くの演題が集まることを切に願っております。

JSURTは研究会による有益な情報の収集とともに、夏の京都を満喫していただくこともその目的の一つとなっております。加えて、我々の大学のある倉敷市の風情も楽しんでいただけるような企画も用意いたします。

若い先生方をお誘いの上、多くの方々のご参加を心からお待ちしております。

第12回 JSURT 当番幹事 宮地 禎幸／玉田 勉

1日目 2025年8月1日(金)	
12:25	開会の辞
12:30	ランチョンセミナー1 「CT、MRI技術の変遷」
	【座長】 玉田 勉 (川崎医科大学・放) 江藤 正俊 (九州大学・泌)
	CT技術の変遷と最新 福倉 良彦 (川崎医科大学・放)
	MRI技術の変遷と最新 上野 嘉子 (神戸大学・放)
	【共催】 バイエル薬品株式会社
13:30	休 憩
13:35	セッション1 「転移性ホルモン感受性前立腺癌治療の最前線」
	【座長】 杉元 幹史 (香川大学・泌)
	EMRデータベースから読み解く前立腺癌のリアルワールドデータ 塩田 真己 (九州大学・泌)
	【共催】 ヤンセンファーマ株式会社/日本新薬株式会社
14:25	休 憩
14:30	セッション2 「エンザルタミド+Ra233併用療法の最適な使用タイミング・対象・効果判定」
	【座長】 大須賀 慶吾 (大阪医科大学・放) 山本 新吾 (兵庫医科大学・泌)
	泌尿器科医の立場から 坂本 信一 (千葉大学・泌)
	放射線科治療医の立場から 中村 和正 (浜松医科大学・放)
	【共催】 日本メジフィジックス株式会社
15:20	休 憩
15:25	一般演題 口演
	【座長】 楫 靖 (島根大学・放) 荒木 元朗 (岡山大学・泌)
16:25	休 憩
16:30	セッション3 「核医学検査の基礎と応用 ―画像検査の最大活用―」
	【座長】 志賀 哲 (福島県立医科大学・放) 三宅 秀明 (神戸大学・泌)
	泌尿器科領域の核医学 ～MIBGを中心に～ 岡本 祥三 (福島県立医科大学・放)
	前立腺癌診療における骨シンチグラフィの有効活用 溝上 敦 (金沢大学・泌)
	【共催】 PDRファーマ株式会社
17:20	休 憩
17:25	イブニングセミナー1 「泌尿器科診療をアップデートする最新MRI技術」
	【座長】 杉村 和朗 (兵庫県病院局)
	高精度な前立腺MRI画像を目指して 一次世代AI画像再構成SmartSpeed Preciseの可能性 ― 西岡 典子 (北海道大学・放)
	MRIを用いた腎臓診療における新たな試み 山本 亮 (川崎医科大学・放)
	【共催】 株式会社フィリップス・ジャパン
18:20～	情報交換会「ポスター・展示会場内」にて

テーマ：泌尿器科診療を支える Basic to Cutting Edge Radiology

2日目 2025年8月2日(土)	
8:00	モーニングセミナー 「腎細胞癌の治療戦略」
	【座長】 山門 亨一郎 (兵庫医科大学・放) 小島 祥敬 (福島県立医科大学・泌)
	放射線科における腎細胞がん治療:アブレーション治療と放射線治療 平木 隆夫 (岡山大学・放)
	転移性腎細胞癌に対する集学的治療 内藤 整 (山形大学・泌)
	【共催】 小野薬品工業株式会社 / ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
8:50	休 憩
8:55	セッション4 「腎癌WHO分類第5版(2022)に基づく病理、画像診断の理解を深める」
	【座長】 新本 弘 (永仁会入間ハート病院・放) 釜井 隆男 (獨協医科大学・泌)
	腎癌WHO分類第5版に基づいた病理診断 長嶋 洋治 (東京女子医科大学・泌)
	腎癌WHO分類第5版に基づいた画像診断 陣崎 雅弘 (慶應義塾大学・放)
	【共催】 キヤノンメディカルシステムズ株式会社
9:45	休 憩
9:50	セッション5 「日常診療に役立つ画像診断」
	【座長】 山上 卓士 (高知大学・放) 深貝 隆志 (昭和医科大学・泌)
	日常診療に役立つこの知識、このサイン 宗近 次朗 (昭和医科大学・放)
	診断に難渋した泌尿器腫瘍の症例から学ぶ:迷った腫瘍にどう向き合うか 池田 織人 (慶應義塾大学・放)
	【共催】 ブラック・ジャパン株式会社
10:40	休 憩
10:45	一般演題 ポスター
	【座長】 石神 康生 (九州大学・放) 高橋 哲 (愛仁会高槻病院・放)
11:45	休 憩
11:50	ランチョンセミナー2 「前立腺癌の遠隔転移とエンザルタミド」
	【座長】 曾我 茂義 (獨協医科大学・放) 伊藤 明宏 (東北大学・泌)
	前立腺癌のWB-MRI(含 DWIBS法)の活用 中西 克之 (ハイメディッククリニック中之島・放)
	転移性前立腺癌の治療戦略 ～ARSIのDoublet治療にフォーカスして～ 木島 敏樹 (獨協医科大学・泌)
	【共催】 アステラス製薬株式会社
12:50	Best Oral Award, Best Poster Award 表彰式
13:05	休 憩
13:10	セッション6 「ラジオセラノスティクスの実際～前立腺癌の核医学治療に向けて～」
	【座長】 藤井 靖久 (東京科学大学・泌)
	核医学で挑む泌尿器がん治療ーラジオセラノスティクスの可能性 伊藤 公輝 (国立がん研究センター中央病院・放)
	【共催】 シーメンスヘルスケア株式会社
14:00	休 憩
14:05	セッション7 「MR-USフュージョンバイオプシーを用いたフォーカルテラピー」
	【座長】 村上 卓道 (神戸大学・放) 浮村 理 (京都府立医科大学・泌)
	HDR-BT 宮地 禎幸 (川崎医科大学・泌)
	凍結療法、マイクロ波 藤原 敦子 (京都府立医科大学・泌)
	【共催】 株式会社アムコ
14:55	休 憩
15:00	セッション8 「血尿ガイドラインに基づいた診療戦略」
	【座長】 高橋 哲 (愛仁会高槻病院・放) 大家 基嗣 (慶應義塾大学・泌)
	画像診断医の立場から 中本 篤 (大阪大学・放)
	泌尿器科医の立場から 中川 徹 (帝京大学・泌)
	【共催】 GEヘルスケア・ジャパン株式会社
15:50	休 憩
15:55	イブニングセミナー2 「膀胱癌診療の基礎から最前線を学ぶ」
	【座長】 伊藤 敬一 (防衛医科大学校・泌) 和田 耕一郎 (島根大学・泌)
	膀胱癌診療におけるMRIの活用 竹内 充 (ラジオロネット東海・放)
	変わりゆく膀胱癌診療:手術～薬物治療 State-of-the-Art 三宅 牧人 (奈良県立医科大学・泌)
16:45	閉会の辞

※プログラムに記載しておりますタイトルや演者名は予定となっております。最新の情報や変更情報などはホームページに随時アップいたしますのでご確認ください。